



釣りの対象魚として人気が高い。汽水域には侵入するが淡水域まではほとんど視ない。 全長:約15cm

タイ科 クロダイ属

【全長】50cm

## クロダイ

俗名:チヌ

学名: *Acanthopagrus shlegelii*

### 分布域

日本全国に分布する。

### 生息域

沿岸部～内湾・河口部に生息し、  
幼魚は漁港などでも見られる。



丈夫で気性も荒い。北潟湖産 全長10cm

背鰭の棘条は強固で11～12棘。幅広い棘と細い棘が交互に並ぶ。背鰭軟条は8条。口には鋭い歯があり、甲殻類・貝類・底生動物・小魚などを食べる。3歳魚まではオス・メス両性生殖巣を有し先にオスとして成熟する。4歳魚でメスに性転換するものが現れメスとして成熟する。産卵期は4～7月で、沿岸部で分離浮遊卵を産む。低塩分にも比較的強く幼魚だけでなく稀に成魚も汽水域に侵入する。

水槽での飼育は可能。幼魚は半海水～海水を用い、成長するにつれ海水に近づけると調子がいい。餌は生きエビや動物食性用の配合飼料を与える。やや気性が荒い。多種との混泳は避けたい。

### 在来種

### 周縁魚

※ 北潟湖では10cm未満から40cm前後まで確認しているが、幼魚が多く成魚は少ない。海水域を好む。